

薬剤部 研修カリキュラム

A. 一般目標

医療チームの構成員としての薬剤部(薬剤師)の役割を理解し、各科研修に活かすことができる

B. 行動目標

1. 薬剤師・臨床検査技師の日常業務を体験する
2. 薬剤管理、製剤・調剤についての理解を深めることができる

C. 指導体制

それぞれ担当薬剤師が説明を行う

指導の責任は薬剤部長にある

D. 研修方略

1. 期間 : 1 日間

2. 研修内容:

薬品管理・疑義照会、薬品情報・薬物中毒、調剤、レジメン管理、抗がん薬調剤・調製、調剤、薬事審議会・治験・院内製剤、TDM・抗菌薬適正使用、無菌調製、持参薬調査・病棟薬剤業務、医薬品安全管理

	時間	項目	場所	担当者
9:30~	30分	薬剤部オリエンテーション	セントラル	薬剤部長
10:00~	30分	薬品管理・情報、疑義照会	DI室	医薬品情報管理課長・係長
10:30~	30分	調剤(注射)	注射調剤室	注射調剤係長
11:00	20分	休憩		
11:20~	40分	レジメン管理・抗がん薬調剤、調製	化学療法室	化学療法課長・係長 がん専門薬剤師
12:00	90分	休憩		
13:30~	20分	持参薬調査・病棟薬剤業務	サテライト	病棟業務課長・係長(3F・4F)
13:50~	20分	TDM・抗菌薬適正使用	サテライト	病棟業務係長 感染制御認定薬剤師
14:10~	30分	無菌調製	サテライト	病棟業務課長・係長(3F)
14:40	20分	休憩		
15:00~	40分	調剤、治験、院内製剤、患者支援センター	セントラル	調剤課長・係長、支援センター担当者
15:40~	20分	医薬品安全管理(医療安全)	化学療法室	医薬品安全管理責任者 医療安全推進担当者
16:00~	5分	総括	化学療法室	薬剤副部長

3. 研修方法

シャドウイング:各々の業務につき、その業務の観察・体験を行う